市内各地から楽しい話題が届きました！

地域の話題を写真で紹介！

まちかどニュース

栃木市を元気にするFMくらら
85.7MHzで毎日放送中 https://fmkulala857.jp

西方ふれあいパーククリーン作戦

11月５日、西方ふれあいパークにて、栃木市認定認定まちづくり実働組織「にしかたわくわく隊」（柳澤恵子会長）主催のクリーン作戦が行われました。

この事業は、西方地域会議から市へ提案をした『西方ふれあいパーク花の滝整備事業』の一環で、約50人の地域の方々の協力を得て、花の滝の草刈り、池の除草、パーク内のゴミ拾いを行いました。

◀ 皆さんの協力によりきれいになった池の周辺

まるまるまるごとつがまつり2017

11月12日、都賀文化会館周辺にて、まるまるまるごとつがまつり2017が開催されました。会場では、はしご車搭乗体験、小山高専によるNゲージの展示のほか、郷土芸能や地元幼稚園・保育園園児の発表など、様々な催しが行われました。

地元団体・住民が一体となって作り上げた「まるつが」は、天候にも恵まれ、たくさんの人の笑顔で賑わいました。

▶ 目の前を走る電車に喜ぶ子どもたち

◀ たくさんの人で賑わいました

小江戸とちぎを優雅に散策♪

11月15日、いわふねスポーツクラブの主催で、とちぎ蔵の街散策が行われました。

参加者は、最初に横山郷土館で着物に着替え散策を開始。巴波川の遊覧船に乗り、ゆったりと川沿いの街並みを堪能した後、神明宮を参拝しました。

普段は何気なく通り過ぎてしまう街並みも、ゆっくりと散策することで、改めてその魅力に気づくことができた一日となりました。

▲ 着物で蔵の街を散策

▲ 巴波川で舟行を楽しみました

巴波川の新しい冬の風物詩 うずまの竹あかり

11月1日、巴波川の幸来橋にて、開運・幸来あかり委員会の主催による「うずまの竹あかり」の点灯式が行われました。栃木工業高校の生徒の皆さんにも製作を協力してもらい、巴波川橋から横山郷土館前まで区間に108灯の竹あかりが設置されました。巴波川の新しい冬の風物詩として、2月28日までの期間、17時から22時まで点灯されます。一つ一つ違う模様の竹あかりがおりなす幻想的な光景を観に、ぜひお出かけください。

▲ 一つ一つ違う模様の竹あかり

▲ 巴波川が幻想的な雰囲気に

体験がたくさん★子どもフェスティバル

10 月 28 日、藤岡公民館をメイン会場に、藤岡町子ども会育成会連絡協議会事業「ふじおか子どもフェスティバル」が開催されました。茶道体験、そば打ち体験、巻き寿司作り等、日頃なかなか体験することができないプログラムに、77人の小学生が挑戦しました。閉会式では、完成した作品や茶道のお点前（てまえ）の発表もあり、それぞれに体験の成果を披露し合いました。

▲ そば打ち職人の技に真剣なまなざし

▲ 茶道を教わる参加者

大平わいわいテラス発足記念事業

11月11日、栃木市認定まちづくり実働組織「大平わいわいテラス」発足記念事業が大平文化会館で行われました。

「デフ・パペットシアター・ひとみ」による、家族三世代の愛情と絆を描いたセリフのない人形劇「はこ」BOXES ～じいちゃんのオルゴール♪～ が上演され、会場からは、多彩でコミカルな表現に引き込まれた子ども達の笑い声があがっていました。

▶ 公演終了後のふれあい

◀ 素敵な笑顔で記念撮影